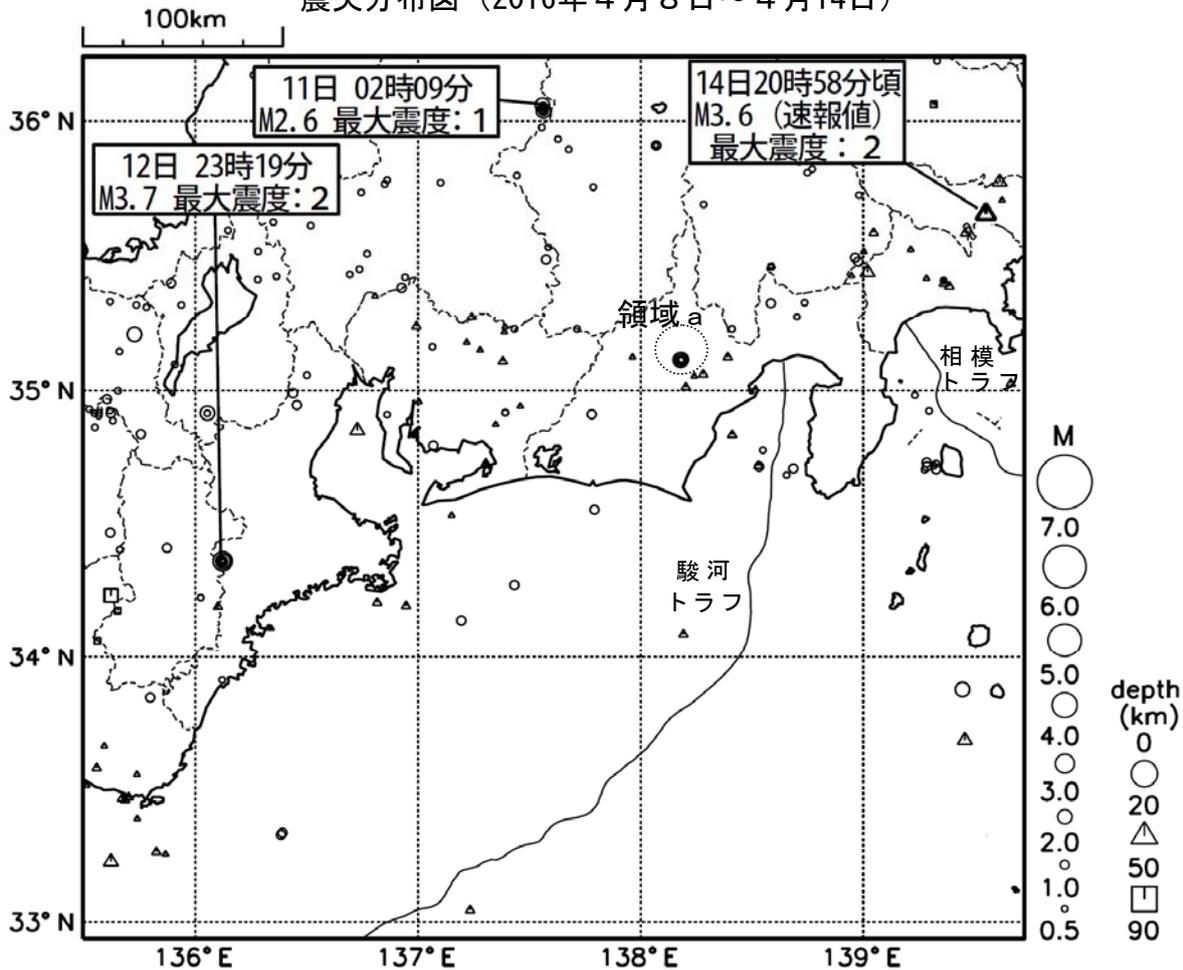


# 東海地域の週間地震活動概況 No. 16

\*震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図 (2016年4月8日～4月14日)



“震度1以上を観測した地震”、“東海地域でM3.0以上、その他の地域でM4.0以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している。

## [概況]

特に目立った活動はなかった。なお、平成25年はじめ頃から浜名湖付近のプレート境界で発生している「長期的ゆっくりすべり」は継続している\*。

## 【東海地域】

### [地震活動]

- ・ 1日11時39分に三重県南東沖で発生したM6.5の地震（最大震度4）の余震活動は、今期間は収まっている。
- ・ 2月7日以降、まとまった地震活動となっている静岡県中部の地震活動は今期間も継続している（右図参照）。

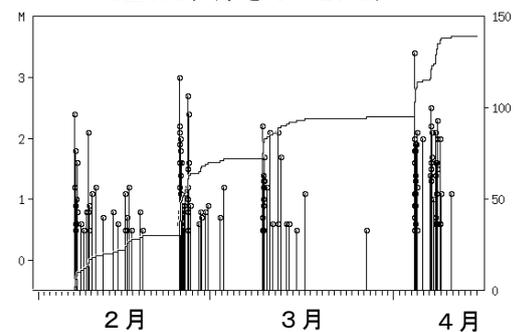
### [深部低周波地震活動]

- ・ 特に目立った活動はなかった。

## 【その他の地域】

- ・ 12日23時19分に三重県中部の深さ8kmでM3.7の地震（最大震度2）が発生した。この場所では、4月6日以降ややまとまった活動が継続している。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図  
(2016年2月1日～4月14日、  
M $\geq$ 0.5、深さ0～20km)



本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを用いて作成している。また、IRISの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

\*平成28年3月地震防災対策強化地域判定会会長会見資料 (<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/hantei20160328/mate01.pdf>) 参照